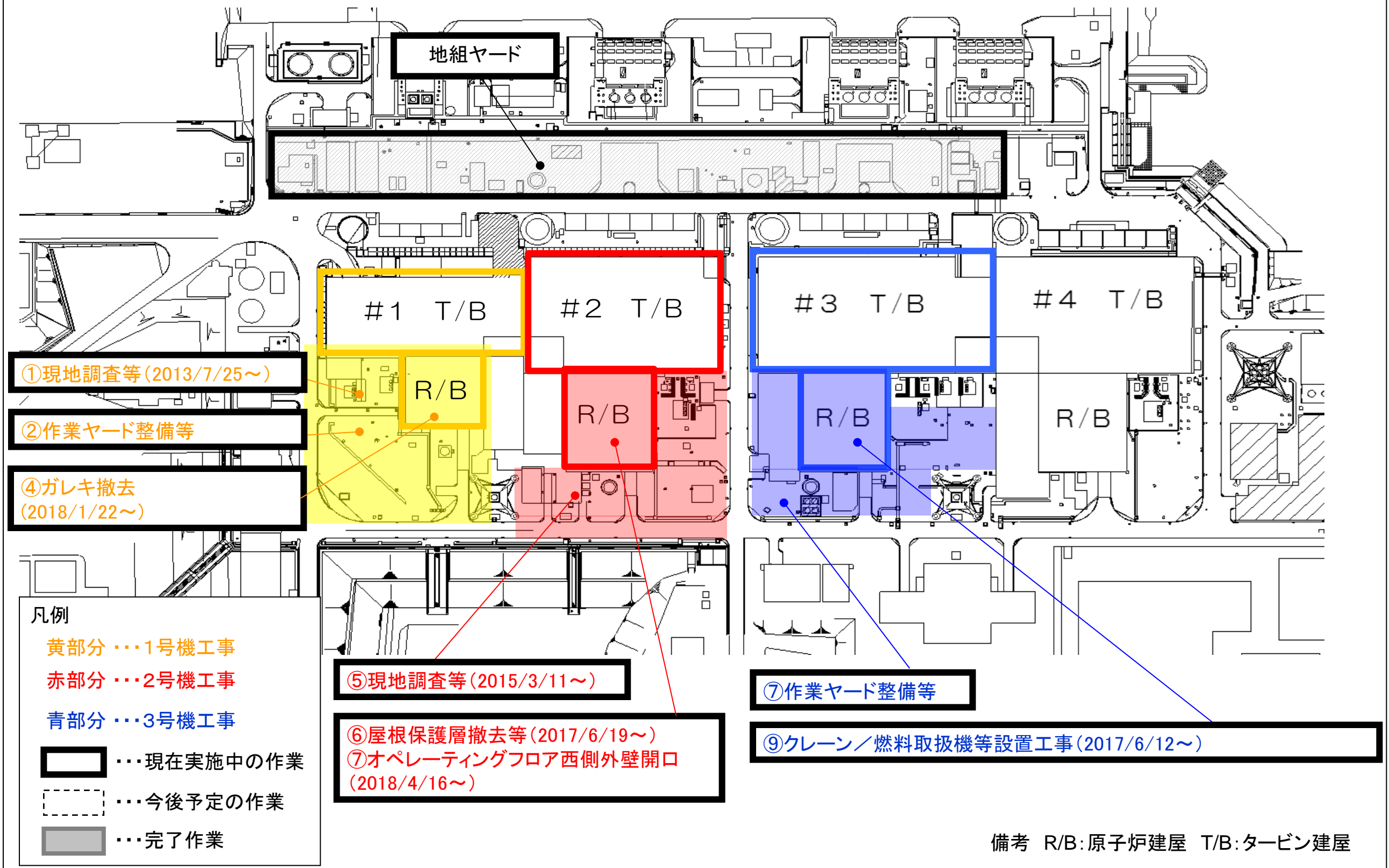
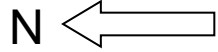






1, 2, 3号機 原子炉建屋上部瓦礫撤去工事 燃料取り出し用カバー工事 他 作業エリア配置図



①現地調査等(2013/7/25~)

②作業ヤード整備等

④ガレキ撤去  
(2018/1/22~)

- 凡例
- 黄部分 … 1号機工事
  - 赤部分 … 2号機工事
  - 青部分 … 3号機工事
  - … 現在実施中の作業
  - - - … 今後予定の作業
  - … 完了作業

⑤現地調査等(2015/3/11~)

⑥屋根保護層撤去等(2017/6/19~)  
 ⑦オペレーティングフロア西側外壁開口  
(2018/4/16~)

⑦作業ヤード整備等

⑨クレーン/燃料取扱機等設置工事(2017/6/12~)

備考 R/B:原子炉建屋 T/B:タービン建屋

# 2号機原子炉建屋西側外壁の開口設置について

2018.3.29

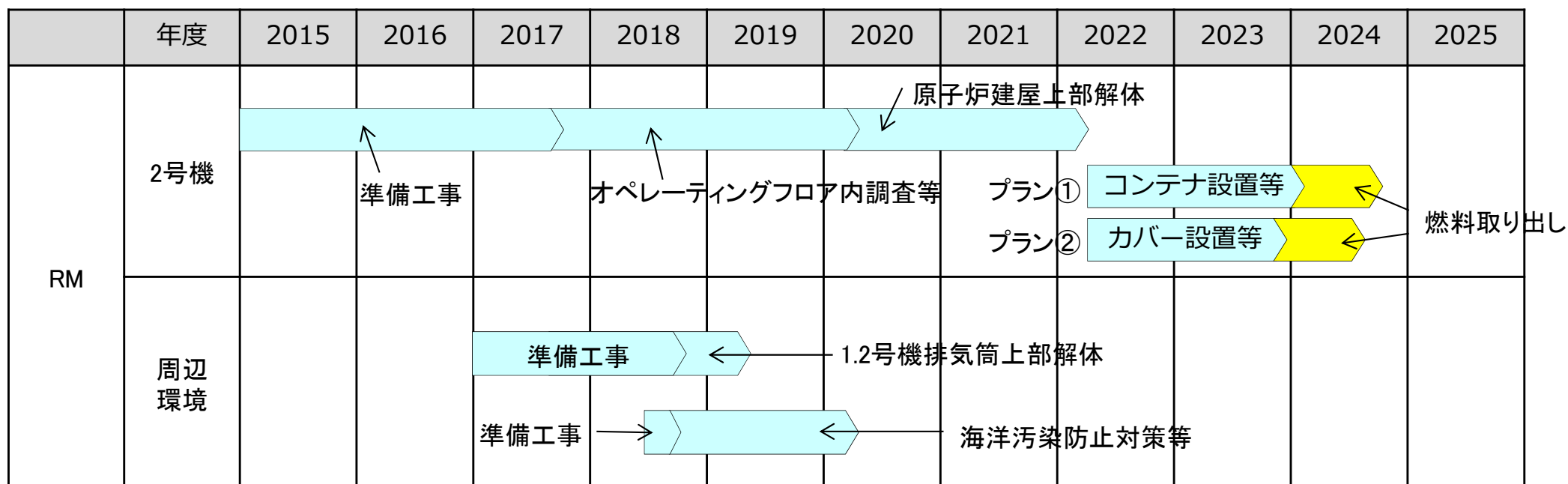
---

**TEPCO**

東京電力ホールディングス株式会社

# 1. 2号機原子炉建屋西側外壁開口設置の目的

- 2号機使用済燃料プール内の燃料取り出しに向け、原子炉建屋上部を全面解体することを計画中である
- 解体に先立ち、放射性物質の飛散抑制策を徹底するため、オペレーティングフロア（5階）内で線量、ダスト濃度等の調査を計画している。また、調査後は残置物の片付作業やSFP養生作業等を計画していることから、原子炉建屋の西側外壁の5階部分に作業用搬出入用開口を設置する



2号機使用済燃料プールからの燃料取り出し計画

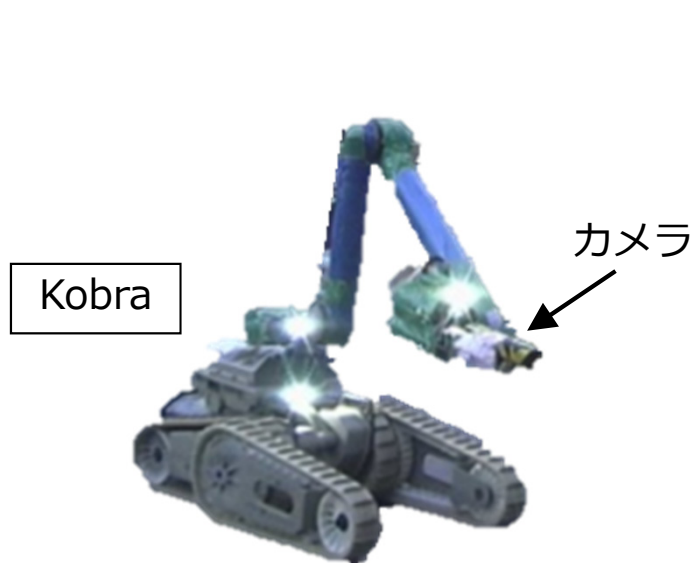
## 2. オペレーティングフロア内調査の概要

### ■ 調査目的

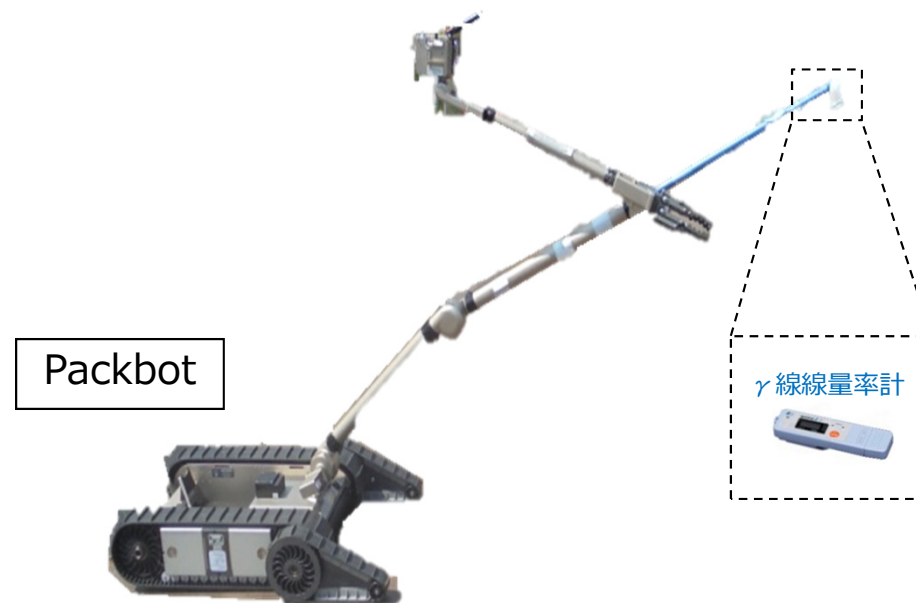
- 燃料取り出しに向けて原子炉建屋上部を解体することを計画している。解体に先立ち、放射性物質の飛散防止策を徹底するため、オペレーティングフロアの線量、ダスト濃度等の調査を行う。

### ■ 調査概要

- 2号機原子炉建屋の西側外壁に設ける開口からオペレーティングフロア内へアクセスし、オペレーティングフロアの状況調査、空間線量率、表面線量率及びダスト濃度等を、遠隔ロボット（Kobra、Packbot等）を用いて測定することを計画している。



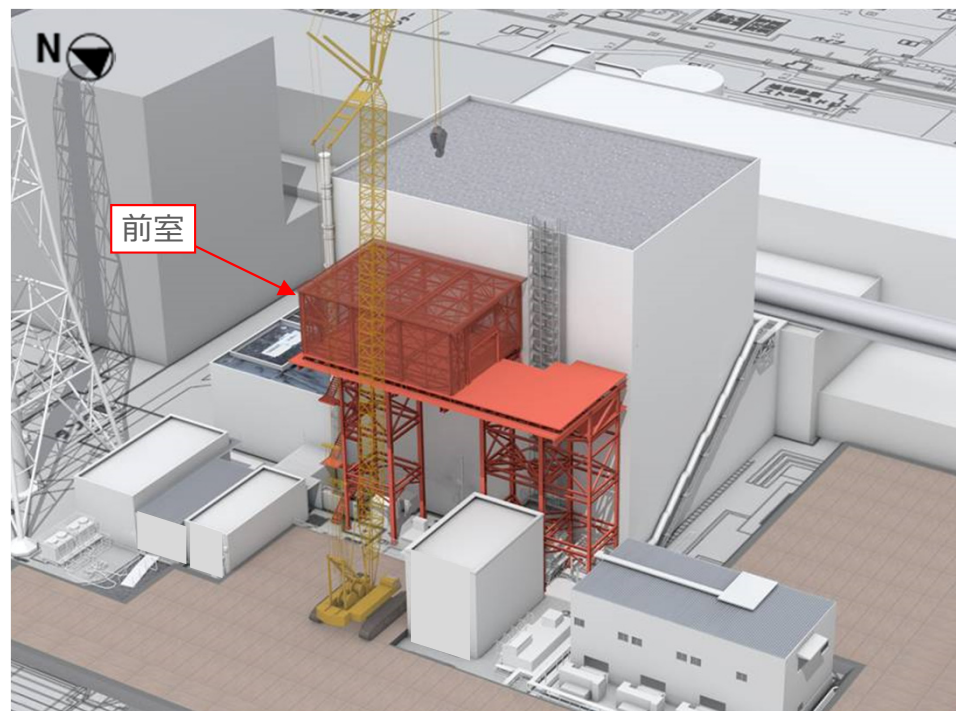
状況調査（カメラ撮影）



空間線量率測定

### 3. 開口及び前室の概要

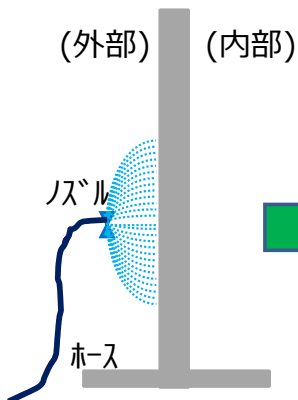
- 開口
  - ・ 前室内部に幅約5m×高さ約7mの開口を設置
- 前室
  - ・ 前室の構造は鉄骨造、屋根・外壁は金属製折板。原子炉建屋と前室の隙間や前室の屋根・壁・床の隙間は、コーキング材やゴムパッキン等で塞ぎ処理を実施
  - ・ 前室空気中の放射性物質濃度を低減するため、前室内の空気を循環・浄化する換気設備を設置（HEPAフィルタ捕集効率：0.30 $\mu$ m粒子に対して99.9%以上）
  - ・ 前室の周囲4箇所と前室内1箇所にダストモニタを設置



原子炉建屋西側構台・前室のイメージ

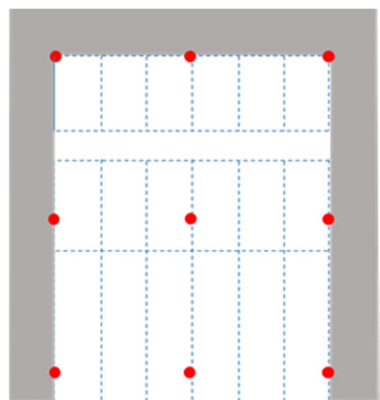
# 4. 開口設置作業の手順

飛散防止剤散布(外部)



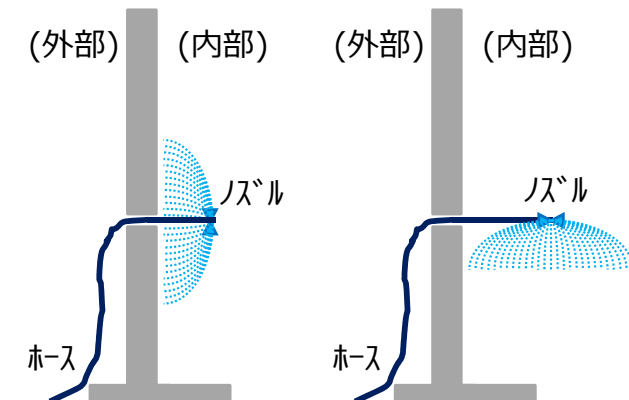
- ・外壁面に飛散防止剤を散布

コアサンプリング(内壁面調査)



- ・西側外壁内面の汚染密度を測定

飛散防止剤散布(内部)

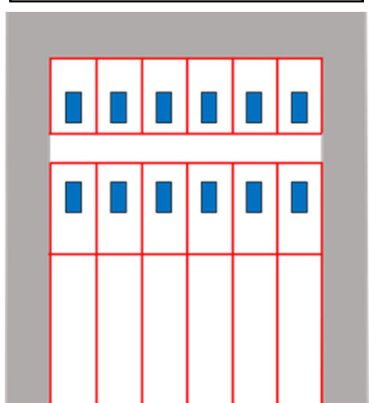


- ・調査用コア穴を利用し、壁・床面に飛散防止剤を散布

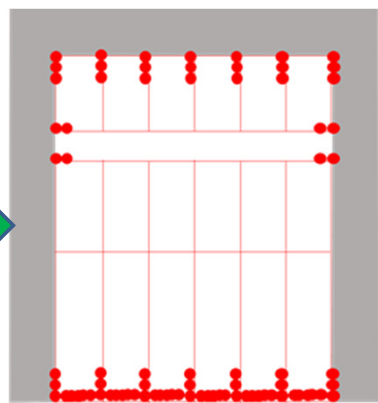
(壁裏散布イメージ)

(床散布イメージ)

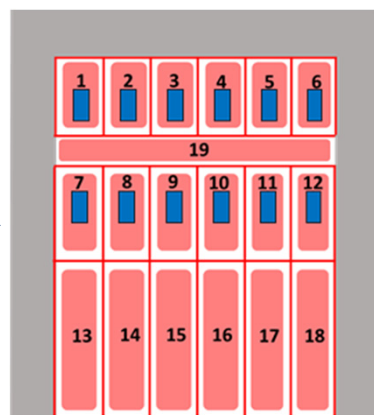
壁面目地切り・解体用  
ブケット取付



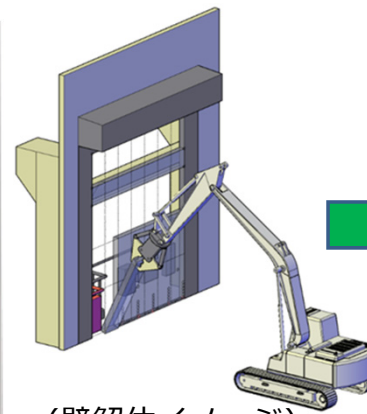
解体用コア抜き



壁解体

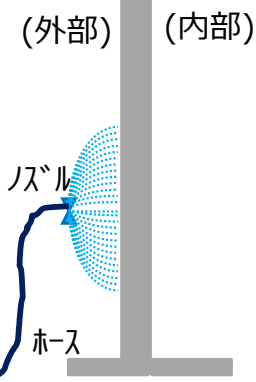


- ・解体用の目地切り等を行った後、遠隔操作重機によりブロック状に壁の解体を実施



(壁解体イメージ)

飛散防止剤散布  
(解体部位・ガレキ)



- ・解体した壁の断面や解体ガレキに対し、飛散防止剤を散布

※コア抜き箇所、目地切り箇所については、変更する可能性があります。



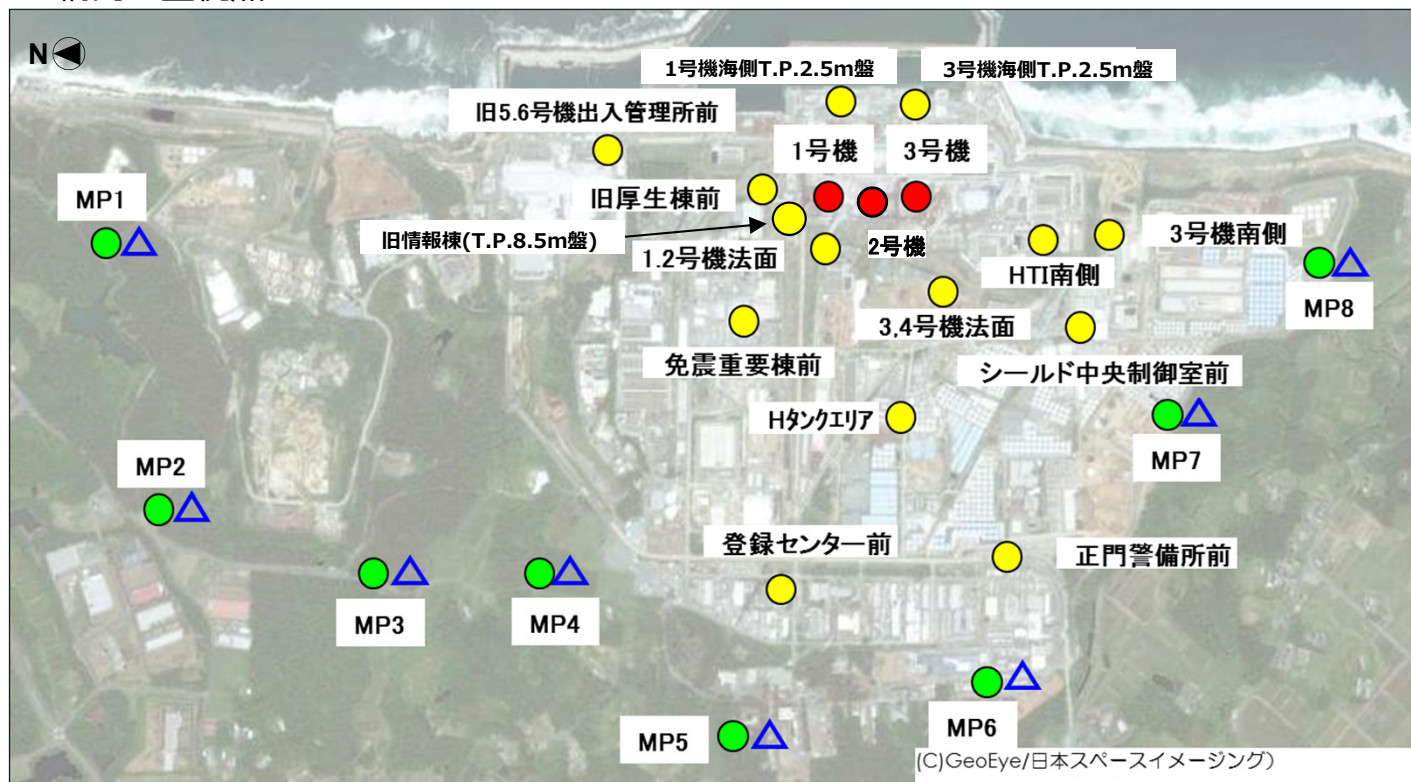
## 4. 開口設置作業のダスト飛散抑制策

- 前室を設置後、前室内部で開口設置作業を行うことでダストの飛散を抑制する
- 前室内の空気は換気設備により吸気・浄化し、前室に戻すことで、ダストの飛散を抑制する
- 開口設置作業開始前に、外壁の外面に飛散防止剤を散布する。
- 内壁面調査用のコアサンプリング時は、吸引装置を使用し、ダストの飛散を抑制する
- 内壁面調査用のコアサンプリング実施後に、コア穴を利用し、外壁の内面及び開口近傍の床面に飛散防止剤を散布する
- 壁面の目地切り及び解体用のコア抜き時には、吸引装置を使用し、ダストの飛散を抑制する
- 日々の解体作業終了後は、解体した壁の断面や解体ガレキに飛散防止剤を散布する

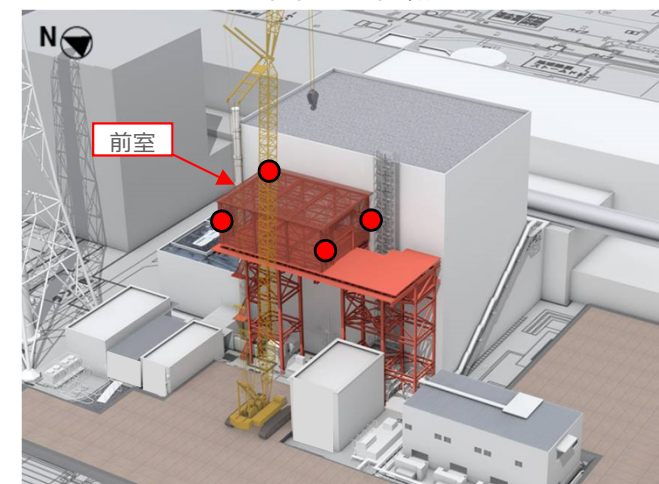
# 5 - 1. 開口設置作業時の放射性物質濃度の監視 監視体制

■ 放射性物質濃度は、24時間体制で免震重要棟にて監視

■ 構内の監視点



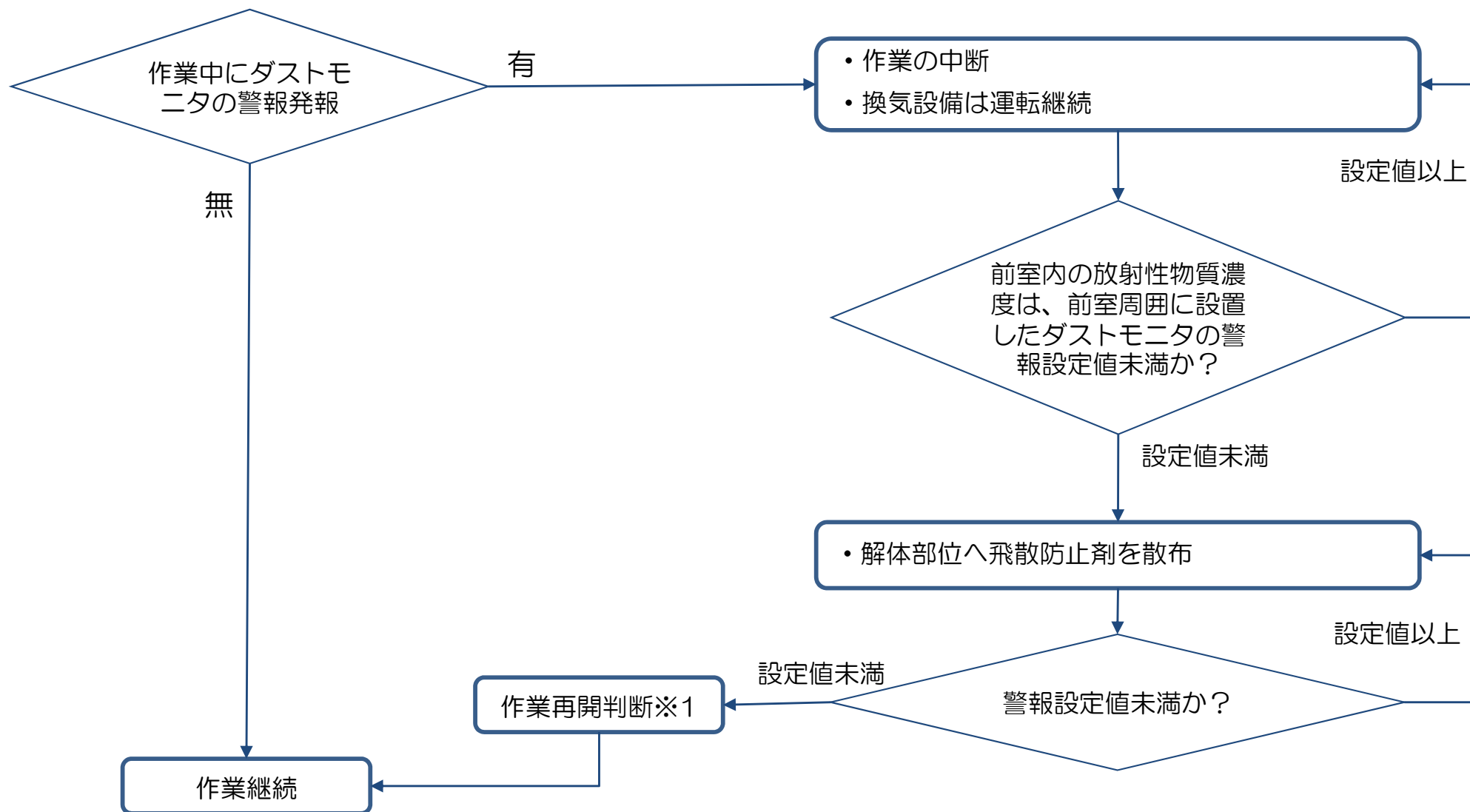
■ 2号機前室周囲の監視点



■ 警報設定値

		警報設定値	その他の設定値 (兆候把握)
①	● 1,3号機オペレーティングフロア上のダストモニタ、2号機前室周囲のダストモニタ	$5.0 \times 10^{-3} (\text{Bq}/\text{cm}^3)$	$1.0 \times 10^{-3} (\text{Bq}/\text{cm}^3)$
②	● 構内ダストモニタ	$1.0 \times 10^{-4} (\text{Bq}/\text{cm}^3)$	$5.0 \times 10^{-5} (\text{Bq}/\text{cm}^3)$
③	△ 敷地境界ダストモニタ ● 敷地境界モニタリングポスト	$1.0 \times 10^{-5} (\text{Bq}/\text{cm}^3)$	-

## 5 - 2. 開口設置作業時の放射線物質濃度の監視 警報発生時の対応

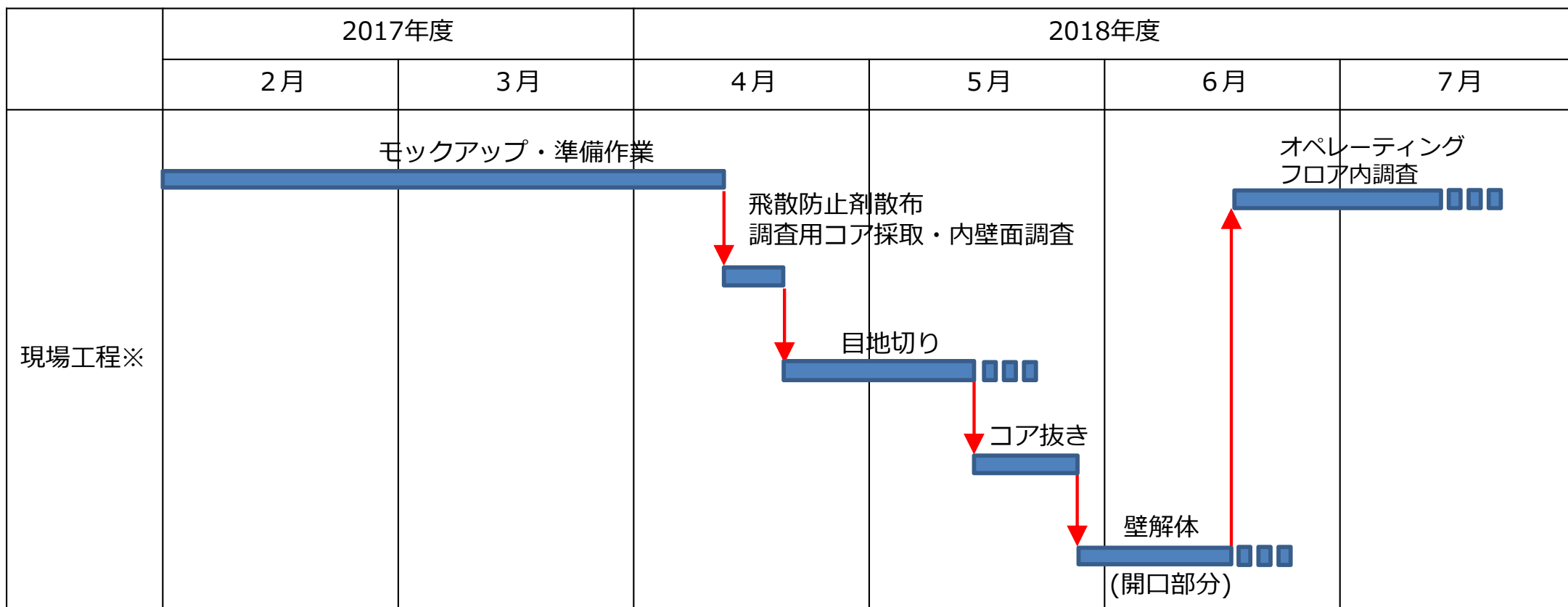


※1有意な変動を与えるような事象であった場合には、原因究明および再発防止対策を行った上で作業再開を判断する

※2上記内容は計画中の内容であり、実際の作業時には変更となる場合がある

## 6. 今後のスケジュール

- 2018年4月より西側開口設置作業を開始し、その後、オペレーティングフロア内の調査を実施する予定



※汚染密度測定結果や開口後の線量環境等により、工程が変動する可能性有り

# 福島第一原子力発電所3号機原子炉建屋 燃料取り出し用カバー等設置工事の進捗状況について

2018年3月29日

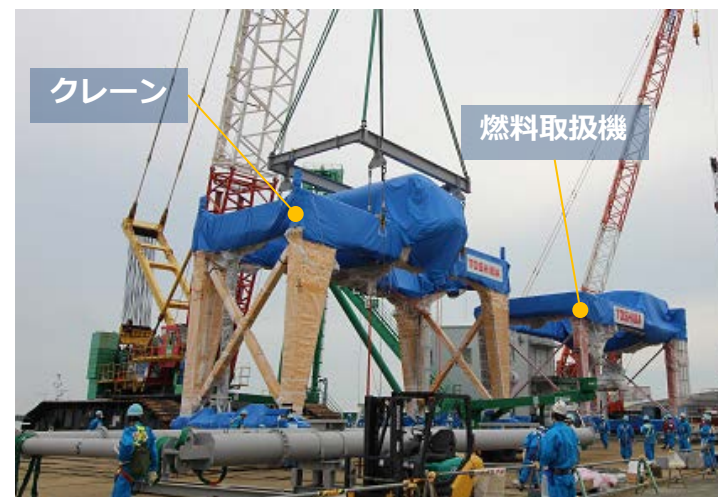
**TEPCO**

---

東京電力ホールディングス株式会社

# 1 進捗状況（燃料取扱機・クレーン設置）

- 燃料取扱機・クレーン関連設備設置工事を2017年9月に着手。
- 燃料取扱機・クレーンの水切り（海上から構内へ搬入）を11月8日に完了。
- 燃料取扱機のガーダ上への設置を11月12日に完了。
- クレーンのガーダ上への設置を11月20日に完了。
- 燃料取扱機・クレーン用電源ケーブル及び制御ケーブルの布設を2018年3月15日に完了。
- 燃料取扱機・クレーン試運転を3月15日に開始。



燃料取扱機・クレーンの海上から構内に搬入状況  
(撮影日2017年11月8日)

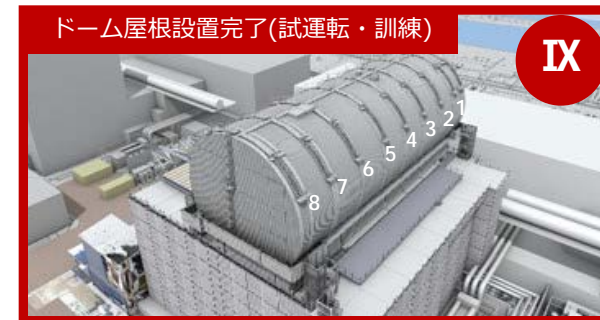
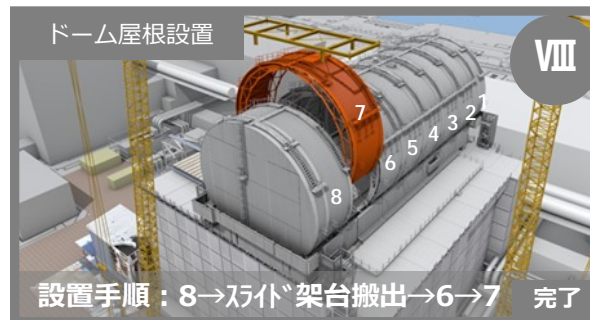
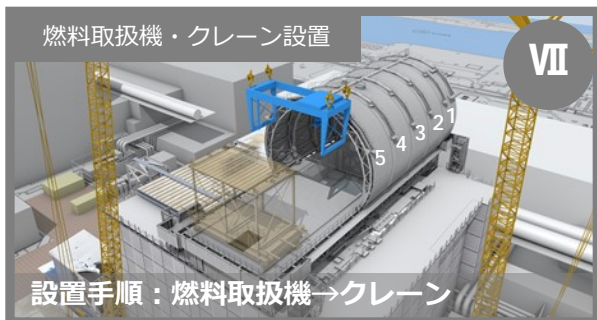
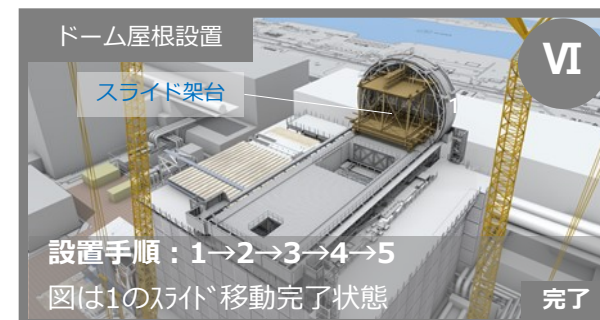
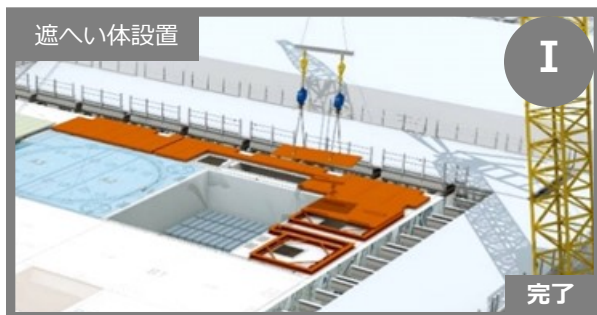


燃料取扱機、ガーダ上への設置状況  
(撮影日2017年11月12日)



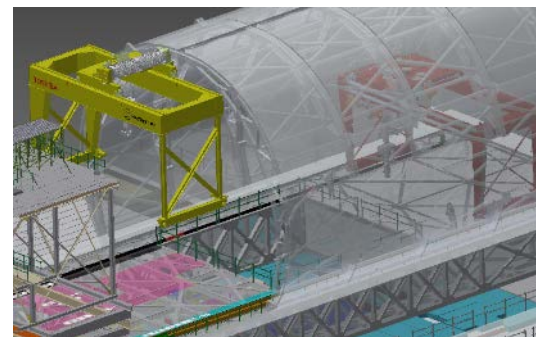
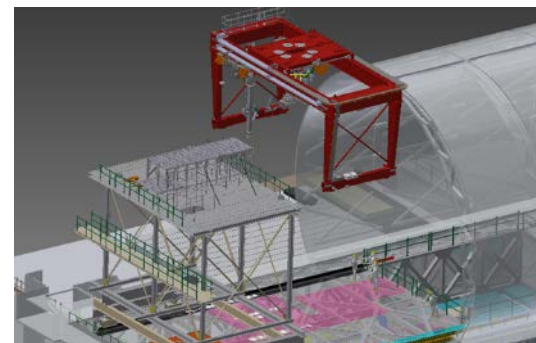
## 2-1 燃料取り出し用カバー等設置の作業ステップ

- ステップⅢ～Ⅳ：門型架構の設置
- ステップⅤ：走行レールの設置
- ステップⅥ～Ⅸ：ドーム屋根部材および燃料取扱設備等の設置

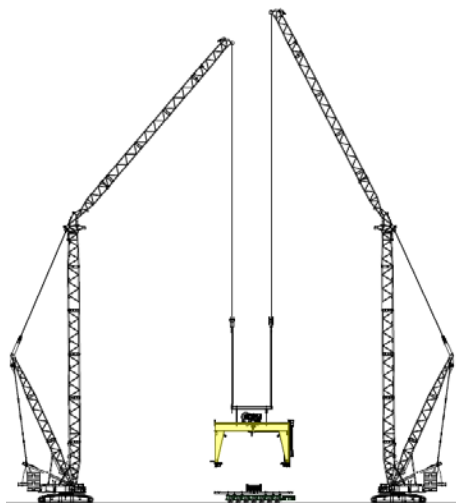


- 燃料取扱機及びクレーンの設置作業を実施する。
  - 作業期間：2017年11月8日～2018年3月15日完了。  
（関連設備の設置については9月11日より開始し、継続実施中。）
  - 作業人数：（5人／班）×（5班／日）
  - 作業時間：約60～120分／班・日（移動時間等含む）
  - 空間線量率：約 0.1～1.2 mSv/h
    - 計画線量：1.7 人Sv
    - 線量実績：0.54人Sv※（3月22日時点）
    - 個人最大線量実績：1.21 mSv/日（9月23日）

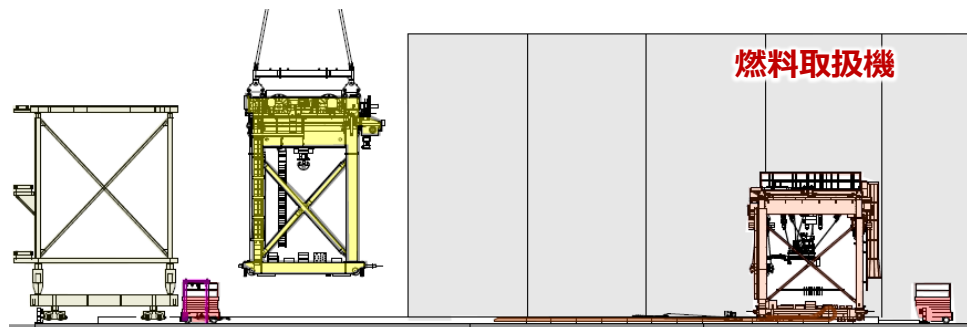
※関連設備の設置含む



ガーダ上吊り込みイメージ



クレーン設置作業イメージ  
（クローラークレーン2台にて吊上げ）



クレーン設置作業イメージ  
（燃料取扱機、クレーンの順に積載）



- 燃料取扱機・クレーンおよび関連機器の試運転を実施する。
  - 燃料取扱機・クレーン等について電気試験や遠隔操作室からの運転確認を含めた動作確認等を実施する。
  - クレーンの落成検査および、FHM・クレーンの使用前検査を受検する。
  - 作業期間：2018年3月15日開始。

### 【オペフロ】

- 作業人数：（7人／班）×（2班／日）
- 作業時間：約60～120分／班・日
- 空間線量率：約 0.1～1.2 mSv/h
  - 計画線量：0.3 人Sv

### 【遠隔操作室】

- 作業人数：（4人／班）×（2班／日）
- 作業時間：約300分／班・日

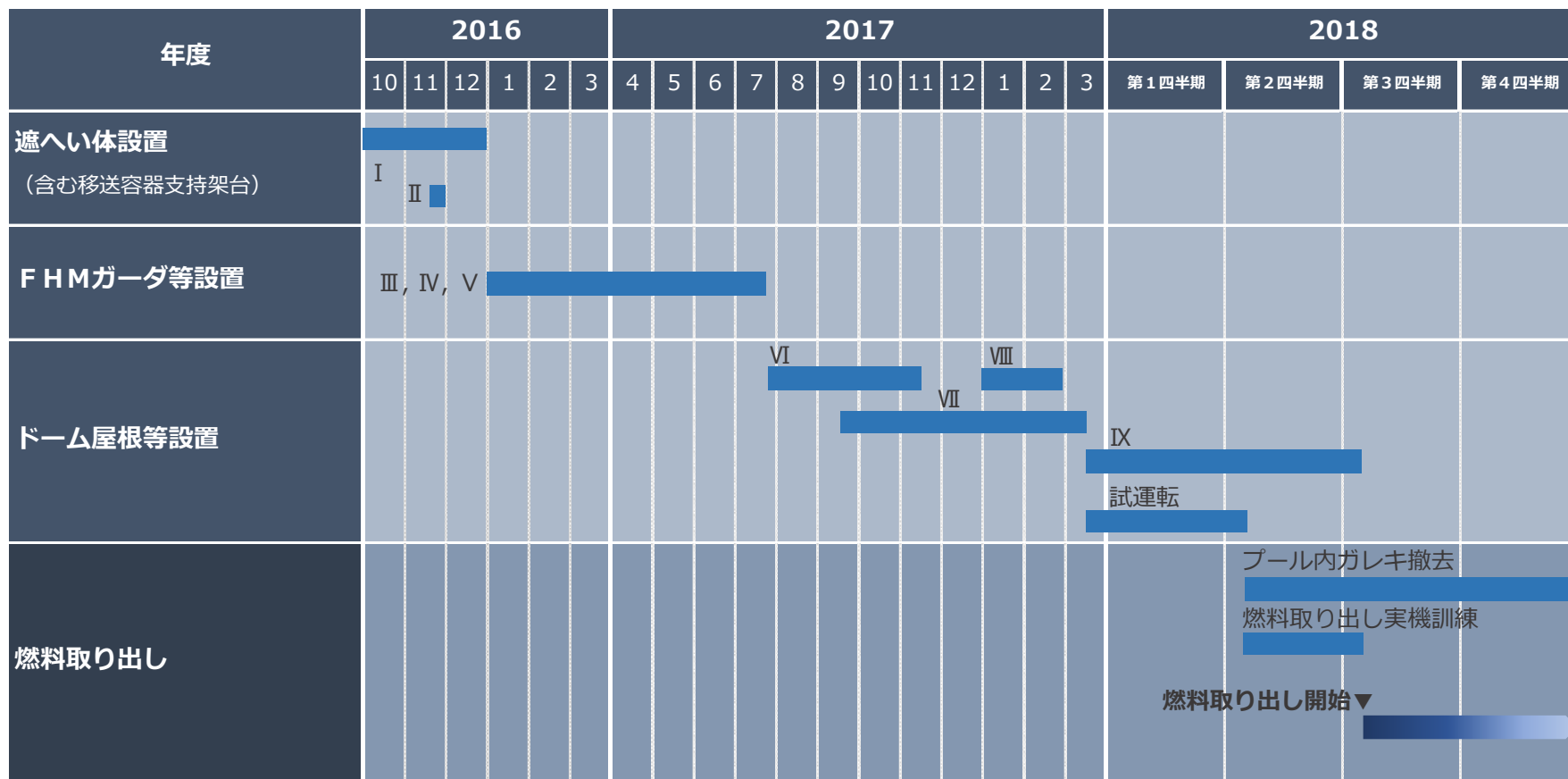


試運転実施状況（遠隔操作室）

### 3 スケジュール

- FHM・クレーンの試運転を3月15日に開始。試運転終了後、燃料取り出し実機訓練とプール内ガレキ撤去を実施予定。
- 燃料取り出し開始時期は、2018年度中頃の予定。
- 引き続き、3号機の使用済燃料プールからの燃料取り出しに向けて、安全を最優先に作業を進めていく。

I～IX：P2の作業ステップ番号を示す



他作業との干渉，工事進捗等により工程が変更する可能性がある。引き続き、施工計画検討や他作業とのヤード調整等を進め、工程を精査する。

# 参 考 資 料

- 燃料取り出し用カバー等設置工事は2017年1月に着手。
  - ドーム屋根設置作業を7月22日に開始。
    - ドーム屋根1,2,3,4,5,8,6,7の順に設置作業を実施。
    - 2月23日にドーム屋根7の設置完了。



ドーム屋根7：相吊り状況

ドーム屋根7相吊り状況  
(撮影日2018年2月21日)

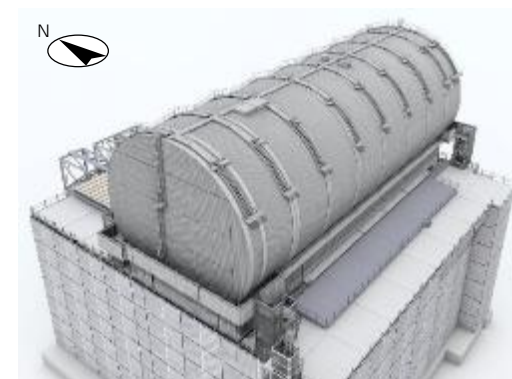


ドーム屋根7：設置完了

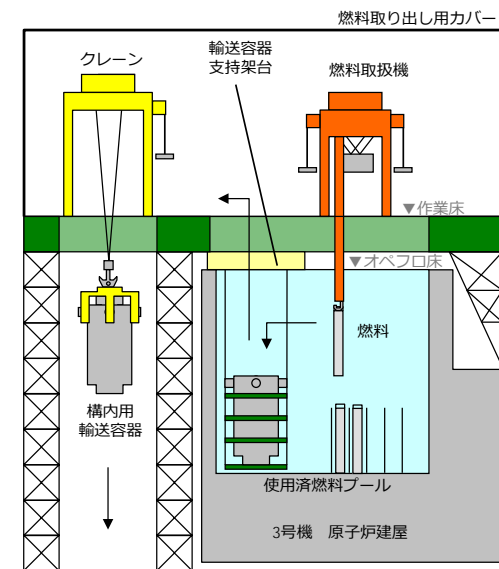
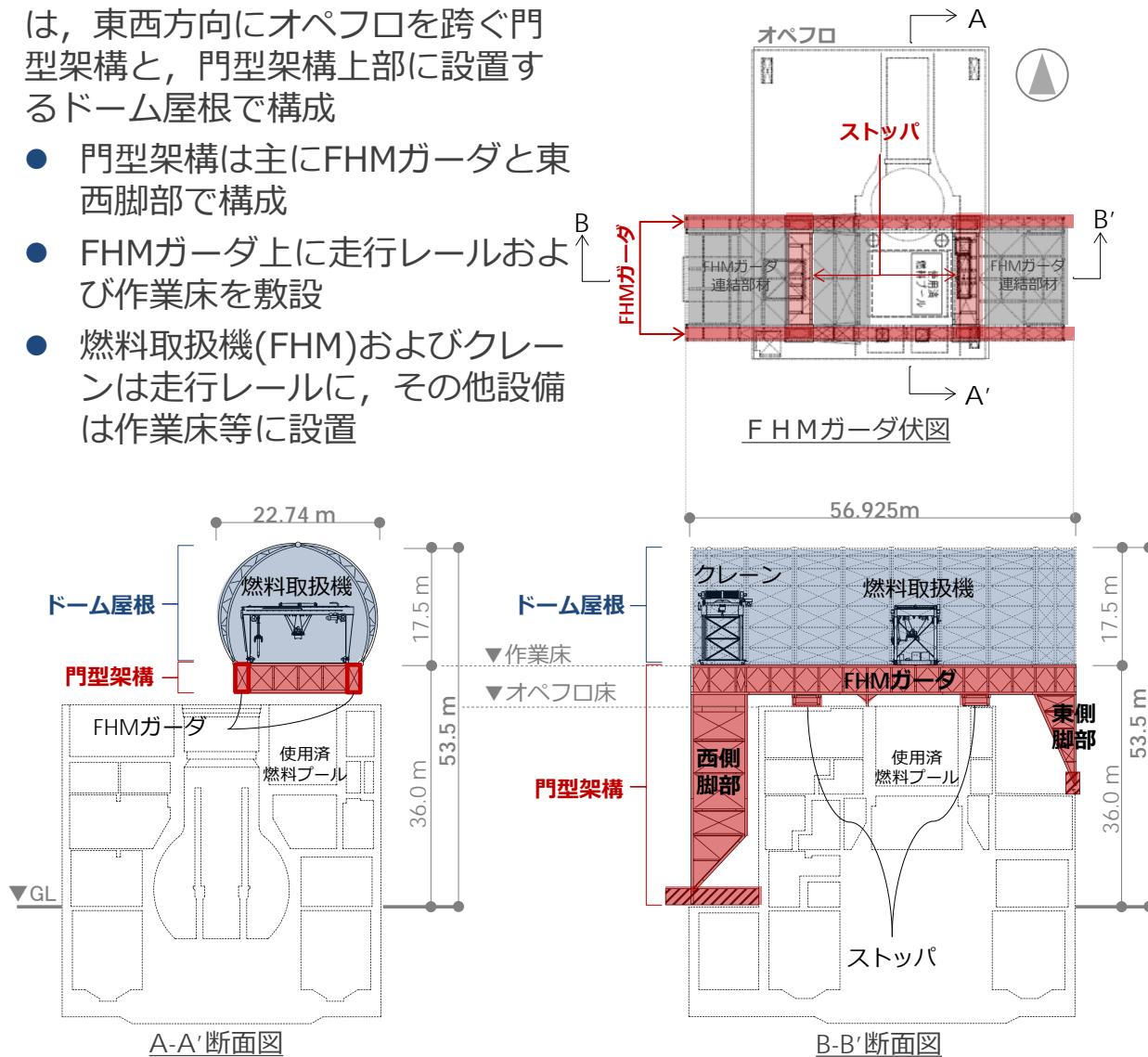
ドーム屋根7設置完了  
(撮影日2018年2月28日)

# 【参考】燃料取り出し用カバーの概要

- 燃料取り出し用カバー（鉄骨造）は、東西方向にオペフロを跨ぐ門型架構と、門型架構上部に設置するドーム屋根で構成
  - 門型架構は主にFHMガーダと東西脚部で構成
  - FHMガーダ上に走行レールおよび作業床を敷設
  - 燃料取扱機(FHM)およびクレーンは走行レールに、その他設備は作業床等に設置



3号機燃料取り出し用カバーイメージ



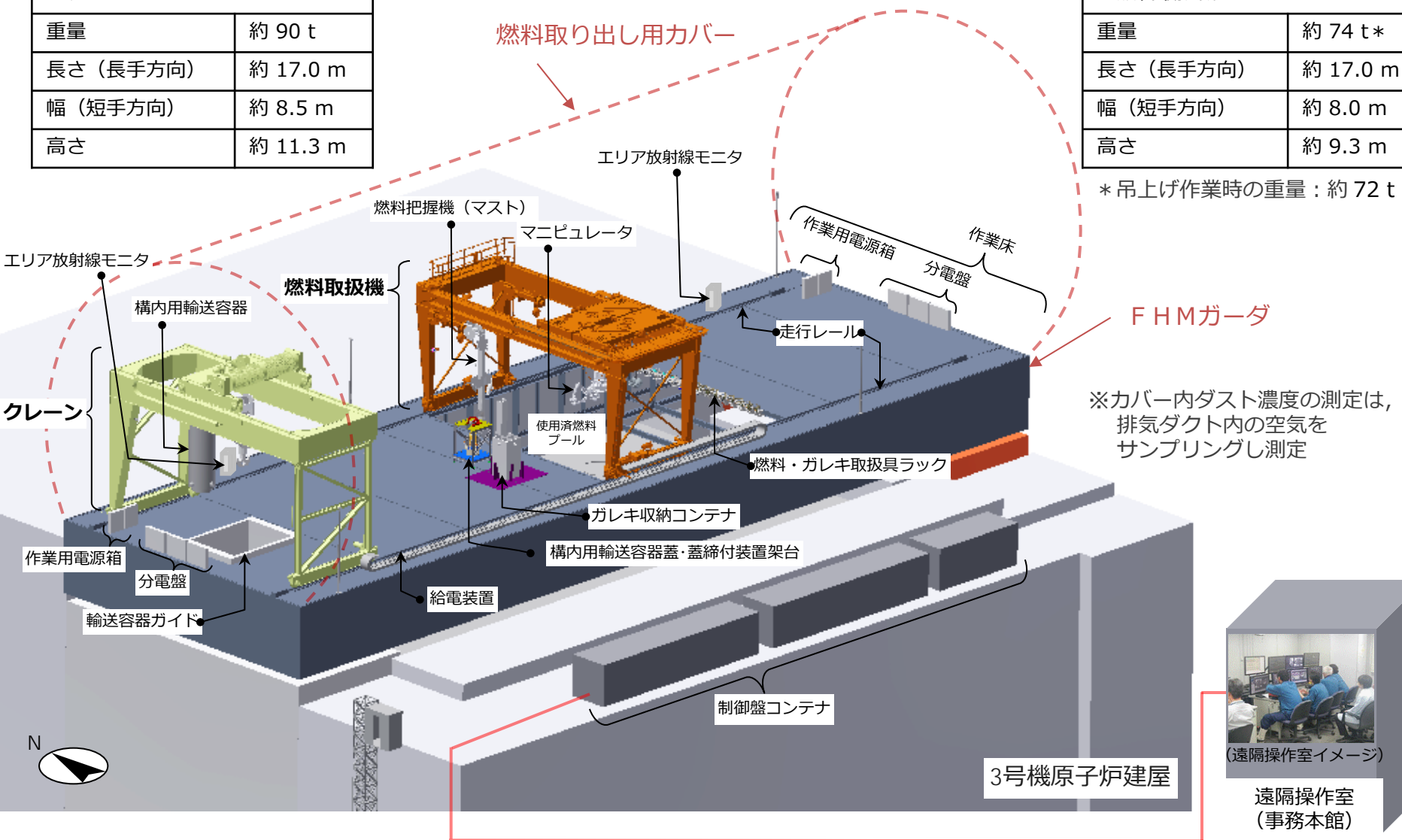
3号機燃料取り出し作業イメージ

# 【参考】燃料取扱設備等全体配置

＜クレーン＞	
重量	約 90 t
長さ（長手方向）	約 17.0 m
幅（短手方向）	約 8.5 m
高さ	約 11.3 m

＜燃料取扱機＞	
重量	約 74 t*
長さ（長手方向）	約 17.0 m
幅（短手方向）	約 8.0 m
高さ	約 9.3 m

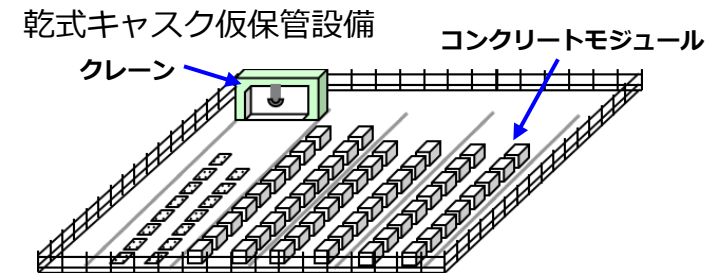
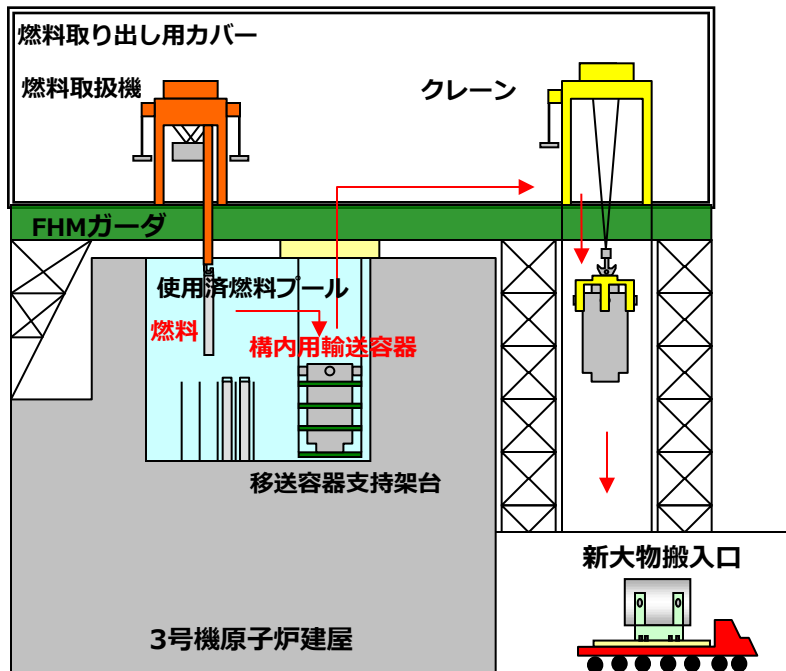
\* 吊上げ作業時の重量：約 72 t



# 【参考】 3号機使用済燃料プールからの燃料取り出し概要

- ① 共用プールの空容量確保のため、2018年5月から8月に輸送貯蔵兼用キャスク7基により、共用プールの燃料483体を使用済燃料乾式キャスク仮保管設備へ輸送する。（2017年に2基138体は輸送済み）
- ② 3号機使用済燃料プールの燃料566体を敷地内の共用プールへ輸送する。（使用済燃料514体、新燃料52体）

## 3号機使用済燃料プールからの燃料取り出しの流れ



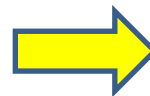
輸送貯蔵兼用キャスク

① 構内輸送



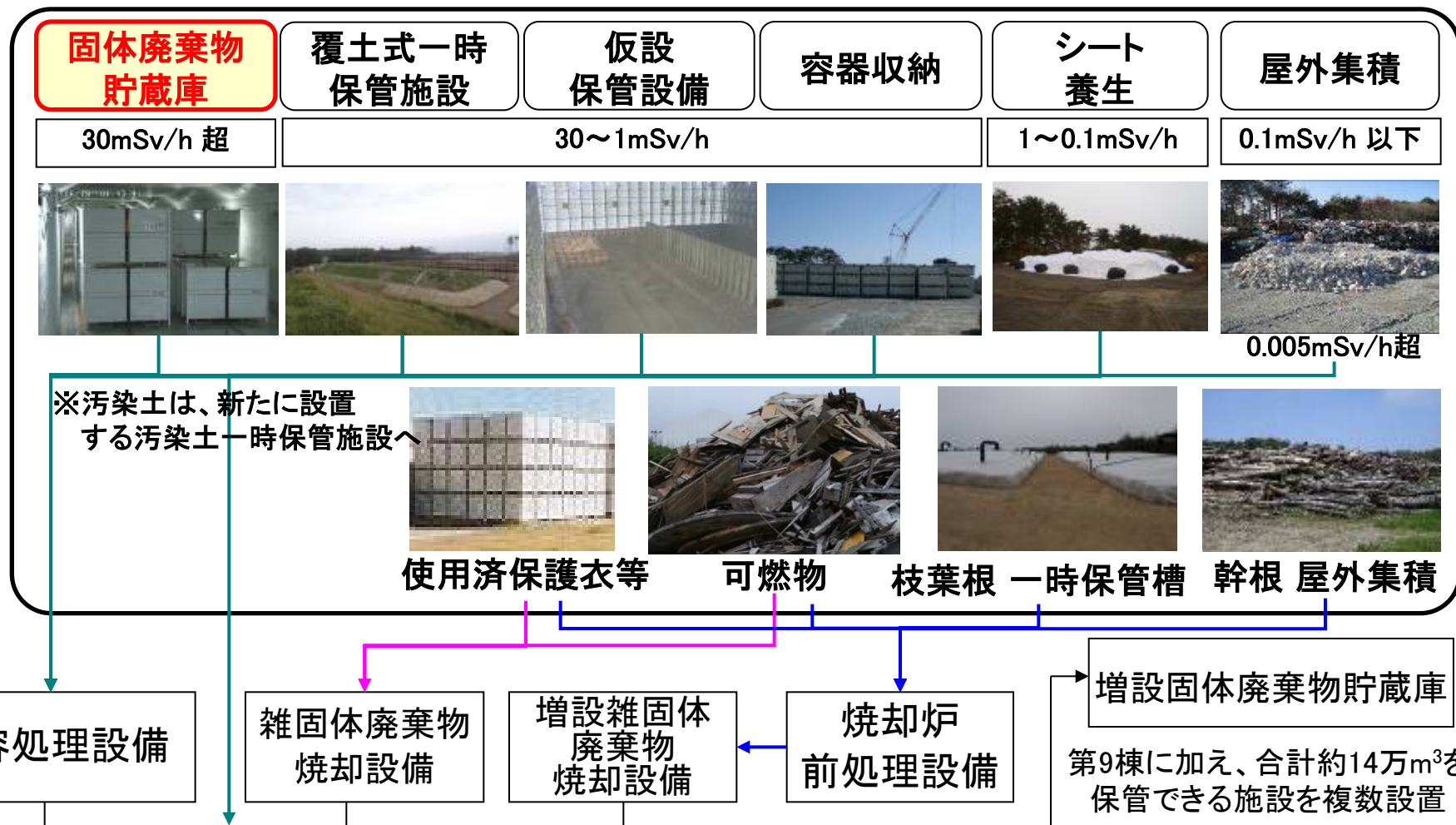
共用プール

② 構内輸送



- 3号機の使用済燃料プールから撤去したガレキは、金属容器に収納して固体廃棄物貯蔵庫にて一時保管する計画である。

## ＜瓦礫等のフロー＞





1号機飛散防止剤散布実績及び予定

3号機オペレーティングフロアの連続ダストモニタの計測値

2018年3月29日

**TEPCO**

---

東京電力ホールディングス株式会社

# 1.定期散布（1号機）

定期散布	
目的	オペレーティングフロア（以下、オペフロ）上へ飛散防止剤を定期的に散布し、ダストの飛散抑制効果を保持させることを目的とする。
頻度	1回/月
標準散布量	1.5L/m <sup>2</sup> 以上
濃度	1/10
散布範囲	<p>【凡例】  <span style="background-color: red; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px; transform: rotate(45deg);"></span> : 散布範囲</p>
散布面積	1,234m <sup>2</sup>

## 2.作業時散布・定期散布の実績及び予定（1号機）

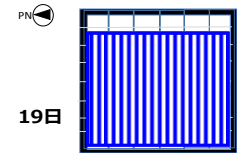
作業時散布			
目的	オペフロ上での（ガレキ撤去や除染等）作業に応じて、飛散防止剤を散布し、ダストの飛散を抑制することを目的とする		
標準散布量	1.5L/m <sup>2</sup> 以上	濃度	1/10
散布対象作業	北側ガレキ撤去		
定期散布の実績及び予定			
計画（3月）	実績（3月）	計画（4月）	
完了予定日：3月17日  	完了日：3月19日  	完了予定日：4月17日  	

【凡例】 ：計画散布範囲 ：実績散布範囲

平成30年3月28日時点

### 3.作業時散布の実績及び予定（1号機）

		当該週の散布範囲						
2月	日	25 (日)	26 (月)	27 (火)	28 (水)	1 (木)	2 (金)	3 (土)
	散布対象作業	-	北側ガレキ撤去	北側ガレキ撤去	北側ガレキ撤去	-	-	-
	散布面積合計 (m2)	-	25	25	30	-	-	-
	平均散布量 (L/m2・回)	-	5.4	5.1	5.0	-	-	-
連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) ※1	1.17E-04 (最大) ND (最小)	1.56E-04 (最大) ND (最小)	2.28E-04 (最大) ND (最小)	1.77E-04 (最大) ND (最小)	8.82E-05 (最大) ND (最小)	1.53E-04 (最大) ND (最小)	1.46E-04 (最大) ND (最小)	
3月	日	4 (日)	5 (月)	6 (火)	7 (水)	8 (木)	9 (金)	10 (土)
	散布対象作業	-	-	北側ガレキ撤去	北側ガレキ撤去	-	-	北側ガレキ撤去
	散布面積合計 (m2)	-	-	30	25	-	-	30
	平均散布量 (L/m2・回)	-	-	5.6	5.3	-	-	5.0
連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) ※1	1.48E-04 (最大) ND (最小)	9.99E-05 (最大) ND (最小)	1.17E-04 (最大) ND (最小)	1.29E-04 (最大) ND (最小)	1.29E-04 (最大) ND (最小)	1.41E-04 (最大) ND (最小)	1.61E-04 (最大) ND (最小)	
3月	日	11 (日)	12 (月)	13 (火)	14 (水)	15 (木)	16 (金)	17 (土)
	散布対象作業	-	北側ガレキ撤去	北側ガレキ撤去	北側ガレキ撤去	北側ガレキ撤去	北側ガレキ撤去	-
	散布面積合計 (m2)	-	25	30	30	50	25	-
	平均散布量 (L/m2・回)	-	5.9	5.0	4.83	5.1	5.56	-
連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) ※1	1.15E-04 (最大) ND (最小)	1.12E-04 (最大) ND (最小)	1.75E-04 (最大) ND (最小)	9.30E-05 (最大) ND (最小)	7.49E-05 (最大) ND (最小)	1.34E-04 (最大) ND (最小)	9.06E-05 (最大) ND (最小)	
3月	日	18 (日)	19 (月)	20 (火)	21 (水)	22 (木)	23 (金)	24 (土)
	散布対象作業	-	-	北側ガレキ撤去	北側ガレキ撤去	-	北側ガレキ撤去	北側ガレキ撤去
	散布面積合計 (m2)	-	-	30	30	-	30	30
	平均散布量 (L/m2・回)	-	-	5.1	4.8	-	4.8	5.1
連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) ※1	1.36E-04 (最大) ND (最小)	1.75E-04 (最大) ND (最小)	1.27E-04 (最大) ND (最小)	1.56E-04 (最大) ND (最小)	1.22E-04 (最大) ND (最小)	1.77E-04 (最大) ND (最小)	1.63E-04 (最大) ND (最小)	
3月	日	25 (日)	26 (月)	27 (火)	28 (水)	29 (木)	30 (金)	31 (土)
	散布対象作業	-	北側ガレキ撤去	北側ガレキ撤去	-	-	-	-
	散布面積合計 (m2)	-	30	30	-	-	-	-
	平均散布量 (L/m2・回)	-	5.0	5.5	-	-	-	-
連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) ※1	1.53E-04 (最大) ND (最小)	1.43E-04 (最大) ND (最小)	1.72E-04 (最大) ND (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	
4月	日	1 (日)	2 (月)	3 (火)	4 (水)	5 (木)	6 (金)	7 (土)
	散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-
	散布面積合計 (m2)	-	-	-	-	-	-	-
	平均散布量 (L/m2・回)	-	-	-	-	-	-	-
連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) ※1	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	



※ 表記の連続ダストモニタ計測値は速報値、ND=不検出

平成30年3月28日時点

# 4.オペレーティングフロアの連続ダストモニタの計測値（3号機）



								当該週の散布範囲	
2月	日	25 (日)	26 (月)	27 (火)	28 (水)	1 (木)	2 (金)	3 (土)	
	散布対象作業 <sup>※4</sup>	-	-	-	-	-	-	-	-
	散布面積合計 (m2)	-	-	-	-	-	-	-	-
	平均散布量 (L/m2・回) <sup>※1</sup>	-	-	-	-	-	-	-	-
	連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) <sup>※2</sup>	2.80E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	3.14E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	3.49E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	2.36E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	2.15E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	3.16E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	2.11E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	-
3月	日	4 (日)	5 (月)	6 (火)	7 (水)	8 (木)	9 (金)	10 (土)	
	散布対象作業 <sup>※4</sup>	-	-	-	-	-	-	-	
	散布面積合計 (m2)	-	-	-	-	-	-	-	
	平均散布量 (L/m2・回) <sup>※1</sup>	-	-	-	-	-	-	-	
	連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) <sup>※2</sup>	3.88E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	4.11E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	2.62E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	2.98E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	2.94E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	1.71E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	2.47E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	-
3月	日	11 (日)	12 (月)	13 (火)	14 (水)	15 (木)	16 (金)	17 (土)	
	散布対象作業 <sup>※4</sup>	-	-	-	-	-	-	-	
	散布面積合計 (m2)	-	-	-	-	-	-	-	
	平均散布量 (L/m2・回) <sup>※1</sup>	-	-	-	-	-	-	-	
	連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) <sup>※2</sup>	2.31E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	3.46E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	3.72E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	3.02E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	3.07E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	2.59E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	2.20E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	-
3月	日	18 (日)	19 (月)	20 (火)	21 (水)	22 (木)	23 (金)	24 (土)	
	散布対象作業 <sup>※4</sup>	-	-	-	-	-	-	-	
	散布面積合計 (m2)	-	-	-	-	-	-	-	
	平均散布量 (L/m2・回) <sup>※1</sup>	-	-	-	-	-	-	-	
	連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) <sup>※2</sup>	2.78E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	3.53E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	2.03E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	2.25E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	2.57E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	2.08E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	3.27E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	-
3月	日	25 (日)	26 (月)	27 (火)	28 (水)	29 (木)	30 (金)	31 (土)	
	散布対象作業 <sup>※4</sup>	-	-	-	-	-	-	-	
	散布面積合計 (m2)	-	-	-	-	-	-	-	
	平均散布量 (L/m2・回) <sup>※1</sup>	-	-	-	-	-	-	-	
	連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) <sup>※2</sup>	2.07E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	2.37E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	2.91E-05 (最大) ND <sup>※3</sup> (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	-
4月	日	1 (日)	2 (月)	3 (火)	4 (水)	5 (木)	6 (金)	7 (土)	
	散布対象作業 <sup>※4</sup>	-	-	-	-	-	-	-	
	散布面積合計 (m2)	-	-	-	-	-	-	-	
	平均散布量 (L/m2・回) <sup>※1</sup>	-	-	-	-	-	-	-	
	連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm3) <sup>※2</sup>	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	-

※1 平均散布量は作業前、作業後に分けて記載

※2 表記の連続ダストモニタ計測値は速報値

※3 ND=不検出

平成30年3月28日時点

※4 遮へい体設置完了に伴い定期・作業時散布は終了

## 【1号機原子炉建屋北側ガレキ撤去】

### ■ 3月1日（木）～3月28日（水）の主な作業

- ・北側ガレキ撤去
- ・飛散防止剤の定期散布
- ・ダストサンプリング
- ・資機材整備

### □ 作業進捗

#### 【防風フェンス】



防風フェンス取付状況 撮影：H30.2.28

### ■ 3月29日（木）～4月25日（水）の主な作業予定

- ・北側ガレキ撤去
- ・Xブレース撤去準備
- ・飛散防止剤の定期散布
- ・ダストサンプリング
- ・資機材整備

### ■ 備考

- ・なし

### 使用済燃料等の保管状況

保管場所	保管体数(体)				取出し率	(参考) H23.3.11時点	備考
	使用済燃料プール		新燃料貯蔵庫	合計			
	新燃料	使用済燃料	新燃料				
1号機	100	292	0	392	0.0%	392	
2号機	28	587	0	615	0.0%	615	
3号機	52	514	0	566	0.0%	566	
4号機	0	0	0	0	100.0%	1,535	
5号機	168	1,374	0	1,542	0.0%	1,542	・H23.3.11時点の体数は炉内含む
6号機	198	1,456	230	1,884	0.0%	1,704	・H23.3.11時点の体数は炉内含む ・使用済燃料プール保管新燃料のうち180体は4号機新燃料
1～6号機	546	4,223	230	4,999	21.3%	6,354	

保管場所	保管体数(体)			保管率	(参考) 保管容量	備考
	新燃料	使用済燃料	合計			
キャスク仮保管設備	0	1,550※1	1,550	52.9%	2,930	キャスク基数30※3 (容量:50基)
共用プール	24	6,564※2	6,588	96.9%	6,799	ラック取替工事実施により当初保管容量6,840体から変更

	保管体数(体)		
	新燃料	使用済燃料	合計
福島第一合計	800	12,337	13,137

※: 前回(2018年3月1日)報告時の値  
 ※1: 1,550  
 ※2: 6,564  
 ※3: 30

